

平成27年度 決算をお知らせします

去る7月12日、東京都江東区永代の澁澤シティプレイス永代の会議室にて開催された第111回組合会に おいて、平成27年度決算が承認され決定しました。

般勘定

27年度

収入合計 支出合計 収支差引額

59.048千円 ▶

617,353千円 (前年度比 1.60%増) 558.305千円(前年度比2.82%増)

> 繰 越 金 財政調整事業繰越金 別途積立金

30.000千円 次年度へ繰越

4千円 // 29.044千円 積 立

〈経常収支 25,133千円〉

当健康保険組合の一般勘定の27年度経常収支は25.133千円の黒字決算となりました。その主な内容は、 前年度との比較でみると、被保険者の増加により一般保険料収入が7.699千円増収となったことに対し、支出 面で保険給付費が28,952千円増加、高齢者医療制度に対する「支援金・納付金」の合計が14.104千円減額 されたこと等です。

■収入

科目	平成27年度 決算額(千円)	平成26年度 決算額(千円)	前年度比	内容
健康保険料収入	568,625	560,926	7,699	法155条保険料
調整保険料収入	7,520	7,414	106	法附則2条3項調整保険料
繰 越 金	30,000	10,000	20,000	前年度歳計剰余繰越金
繰 入 金	0	20,000	-20,000	別途積立金からの繰入金
財政調整事業交付金	2,856	2,138	718	高額医療交付金
特定健診等事業収入	3,085	2,991	94	特定健診の事業主受託料
国庫補助金収入	1,283	329	954	特定健診等への国庫補助金
雑 収 入(利子収入)	208	196	12	財産から生じる利子
雑収入(その他)	3,776	3,632	144	法定定期健診の事業主受託料
収入合計	617,353	607,626	9,727	

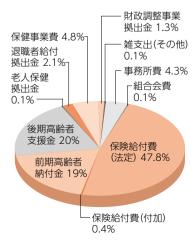
■ 収入の部



■支 出

	科	B		平成27年度 決算額(千円)	平成26年度 決算額(千円)	前年度比	内 容
事	務	所	費	24,259	24,092	167	事業運営事務費
組	合	会	費	278	260	18	組合会運営費
保険	給付	費(法	定)	266,793	237,526	29,267	所要財源率41.82/1000
保険	給付	費(付	力(1)	2,150	2,465	-315	所要財源率0.43/1000
前期	高齢を	当納 何	寸金	106,343	113,475	-7,132	所要財源率19.99/1000
後期	高齢を	当支 护	爰金	111,952	109,103	2,849	所要財源率19.22/1000
老人	保健	拠出	金出金	3	3	0	
退職	者給化	寸拠と	出金	11,733	21,554	-9,821	所要財源率3.79/1000
保化	建事	業	費	26,905	26,745	160	所要財源率4.71/1000
財政語	周整事	業拠	出金	7,516	7,381	135	法附則2条2項拠出金
雑支	出(その・	他)	373	395	-22	健保連会費等
支	出	合	計	558,305	542,999	15,306	
ž±i	25	础	_	EO 0 40	64627	F F70	
<u>決</u>	算	残	金	59,048	64,627	-5,579	
経	常	収	支	25,133	32,547	-7,414	

■ 支出の部



介護勘定

27年度

収入合計 b 支出合計 b 収支差引額 b

64,004千円(前年度比8.09%増) 57,161千円(前年度比1.46%増) 6,843千円 ▶ 介護準備金に積立

介護勘定は、収入となる介護保険料の料率を16.0 / 1,000としたため、介護保険料収入は前年度比5,793千円増の60,002千円となりました。一方、支出である介護納付金の1人当たり単価がアップしたため、年間の納付金額は前年度比824千円増の57,161千円となりました。その結果、準備金より4,000千円を繰り入れて不足分を賄い、決算残金は6.843千円となりました。

	科	目		平成27年度決算額(千円)	平成26年度決算額(千円)	前年度比
収			入	64,004	59,211	4,793
支			出	57,161	56,337	824
決	算	残	金	6,843	2,874	3,969



お知らせ

下記の件につきまして、平成28年7月12日開催の第111回組合会に提案、報告し、賛成ならびに承認を得ましたので、お知らせいたします。

*決議事項(賛成):組合規約一部変更の件

当組合の組合規約、第7条第2項議員の任期、第49条一部負担還元金、第53条第2項家族療養費付加金、 第54条合算高額療養費付加金、第55条出産手当金付加金の一部を変更する。

健康保険法及び他の諸規定に整合するよう現在の組合規約の一部を改正する。

*決議事項(替成):情報保護関連規程等の変更の件

「行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(番号法)」が施行されたこと及び組合の情報保護に係る安全管理措置のため**下記の通り**情報保護関連規程を整備する。

変更となる規程等

(内容は当組合ホームページに掲載)

- ●情報セキュリティ基本方針
- 文書保存規程
- ●システム等運用管理規程
- ●機密文書管理規程

新組合会議員が決定しました

組合会議員の任期満了に伴い、平成28年6月30日付けで新議員が選出され、また同年7月12日付けで各役員が決定しましたので、お知らせいたします。

氏 名	所属事業所	役 職 名
齋藤秀一	澁澤倉庫	理事長
川上芳夫	澁澤倉庫	常務理事
菅野康弘	澁澤倉庫	理事
柳田尚子	澁澤倉庫	理事
佐藤忍	澁澤ファシリティーズ	理事
白壁秀哉	澁澤陸運	理事
福嶋邦雄	澁澤倉庫	監 事
鈴木伯嗣	澁澤倉庫	監 事

氏 名	所属事業所	役 職 名
門澤秀樹	澁澤倉庫	議員
簱 浩志	澁澤倉庫	議員
山本啓子	澁澤倉庫	議員
中西秀一	澁澤倉庫	議員
園 山 淳	澁澤陸運	議員
角谷英樹	澁澤陸運	議員
土居誠司	澁澤陸運	議員
永岡照久	システム物流	議員

データヘルス計画(実施状況)

			, - ,		対象者					実施状況		
予算 科目	事業 分類		事業名	事業の目的および概要	資格	対象事業所	性別	年齢	実施主体	平成27年度	平成28年度	平成29年度
職場	環境の	の整備	i			7 *****						
	その他	新規	職場環境の 整備 (事業主・健保)	(目的) 事業主と連携(コラボヘルス)し、職場環境を改善し健康の維持、向上出来る仕組みを構築(概要) (機要) ・通動経路に徒歩区間を取り入れる、事業所での階段利用等の検討	被保険者	全て	男女	18~74	健保組合 と事業主 との 共同事業	 ● 通勤徒歩区間の推奨や事業所で の階段利用等の検討 	●通勤徒歩区 間の推奨や 事業所での 階段利用等 の周知	●通勤徒歩区 間の推奨や 事業所での 階段利用等 を実施
加入	者への	の意識	づけ	I COMP			I					
保	健康教育	既存	情報提供事業	(目的) ●各種健保情報(健診等)を周知し、加入者の健康意識を高めること ・健保の取り組む施策(データへ ルス計画等)を周知し保健事業 の知識拡大 (概要) ・定期機関誌の発行(年4回) ・ホームページ	被保険者被扶養者	全て	男女	18~74	健保組合	 継続 ホームページへの掲載内容の検討(掲載が必要なものを取拾選択) 	●継続	●継続
保健指導宣伝	健康教育	新規	情報提供事業 (ポピュレー ション)	【目的】 ●加入者全員に共通するような、 保健事業の知識拡大 【概要】 ●テーマを決めて、情報提供を実施	被保険者被扶養者	全て	男女	18~74	健保組合	●健診の受診についての啓発資料 発送	●健診の結果 についての 啓発資料発 送	●生活習慣の 改善につい ての啓発資 料発送
	健康教育	既存	ジェネリック 医薬品 使用促進	【目的】 ● ジェネリック医薬品の利用率向上 【概要】 ● 医療費通知(ジェネリックへの 切替差額通知)を配付	被保険者被扶養者	全て	男女	18~74	健保組合	●継続 ●平成27年度 104人 ●平成26年度 102人	●継続	●継続
個別	の事業	業										
特定健康診査事業	健康診査	既存(法定)	健康診断	(目的) ・特定健診受診による加入者の健康状況の把握 ・加入者の健康維持 「概要] ・A、「巡回人間ドック健診」、B「家族健診」、C「特定健診」(40歳以上の方のみ)を用意し、受診に向けた取り組みを実施	被保険者被扶養者	全て	男女	40 ~74	健保組合	● 現行維持 ● 健診未受診者への健診受診動奨 DM 発送 (参考) ● 平成27年度受診率 83.86% ● 平成27年度受診入数 842人	●継続	●継続
特定保健指導事業	保健指導	既存(法定)	特定保健指導	(目的) ◆対象者本人の継続的な行動変容 ・生活習慣病の有病者・予備群の減少 (概要) ・主要事業所にて実施	被保険者	全て	男女	40~74	健保組合	●継続 第1期は対象者全員1回実施済 のため、第2期は指導内容の検 討を行う (参考) ●平成27年度実施率 7.41% ●平成27年度実施人数 8人	●継続	●継続
	健康相談	既存	出張保健指導	[目的] ●日々の業務における健康サポート [概要] ●専門職による健康相談や保健指導を実施・ 体競を受けた事業所への訪問による健康相談 ・健保独日基準を考慮し対象者を 選定・ 医者にかかる前段階の相談 (医者に行くべきかどうか等)に対応 ・受診動変や受診同行(医師への説明補助等)を実施 ・休瀬中の方へのフォロー(健康 状態の確認等)を実施	被保険者	全て	男女	18~74	健保組合	●継続 (参考) ●健康相談 平成27年度対応人数 679人 ●出張指導 平成27年度対応人数 27人	●継続	●継続
疾病予防	訪問指導	既存	糖尿病性腎症 重症化予防	[目的] ● 将来の糖尿病性腎症重症化予防 [概要] ● e-GFRや尿蛋白、HbA1c等の値を総合的に判定し対象者を選定面談や電話指導、医師との連携により重症化を防止	被保険者	全て	男女	35 ∼74	健保組合	●継続 平成26年度対象者 ● 基準該当者 ● 参加同意者 9人 ● プログラム修了者 9人	●継続	●継続
· 苏防	保健指導	既存	生活習慣病 予防	【目的】 ● 対象者本人の継続的な行動変容 ● 生活習慣病の有病者・予備群の減少 (概要) ○ 上で実施 として実施 ・ (制変) 加糖・血圧、脂質の値が受 診動実レベル以上の対象者に医療機関への受診動奨を実施(電話やメール、DM等)	被保険者被扶養者	全て	男女	18~74	健保組合	● 継続 (参考:健診) ● 平成27年度実施率 82.07% ● 平成27年度人数 1,204人 ※被保険者:96.9% 被扶養者:43.1%	●継続	●継続
	訪問指導	新規	前期高齢者周辺訪問指導	[目的] ● 前期高齢者周辺の医療費の高騰を抑制[概要] ● 専門相談員による健康相談 ● ジェネリック医薬品の啓発等	被保険者被扶養者	全て	男女	60~74	健保組合	●施策対象を選定(検査結果や医療費、年齢等)	● 前期高齢者 周辺訪問指 導等の実施	●実施結果の 評価と事業 継続
	その他	新規	インフルエンザ 補助金制度	【目的】● インフルエンザの重症化予防 【概要】● インフルエンザの予防接種費用 の一部を補助	被保険者被扶養者	全て	男女	18~74	健保組合	●平成27年度支給件数 212件 ●平成27年度支給金額687千円	●継続 ●実施内容の 振り返りと 改善点の分 析	●継続
体育奨励	健康教育	既存	健康増進事業	(目的) ●加入者の健康増進 (概要) ●海水浴、球技大会、ハイキングなどいろいろな体育行事に参加した方に対する。相助金申請制度 ※1人年2回、1回につき1,000円	被保険者	全て	男女	18~74	健保組合	●現行継続 ●未利用者に対し周知を実施	●継続	●継続

澁澤健康保険組合ご加入者の皆様 スポーツクラブルネサンスを法人会員として 割引価格でご利用できるようになりました。

当健康保険組合では、組合員の皆さまの健康保持増進施策のひとつとして全国にスポーツクラブを展開する「ルネサ ンス」と利用契約を結びました。トレーニングジム、プール、スタジオ、温浴施設などの利用はもちろん、ひとり一人のカ ラダに合った個別のトレーニングメニューを作成いたします。被保険者および被扶養者の皆さまの、健康増進のために、



お好みに合わせて2タイプからお選びいただけます



自分の ペースで 1,620

10/1 e ~11/30 æ お得なキャンペーン実施中!! 2016年



Monthly コーポレート会員

※新規でMonthlyコーポレート会員にご入会いただいた方のみ。

タル用品

通常6,696円(税込)

タオル(大小セット)・シューズ・ Tシャツ・ハーフパンツ

2ヶ月間 ※お取り扱いのない店舗もございます。 1Day コーポレート会員

①利用料 通常1,620円(税込) 入会当日

※新規で1Dayコーポレート会員にご入会いただいた方のみ。

② レンタル用品 通常1,400円(税込)

入会当日

ご入会に必要なもの

お近くのルネサンスでご登録ください。 事前にWEB予約して頂くとさらに便利です。

澁澤健康保険組合 保険証(コピー不可) Monthly コーポレ--ト会員のみ 右記も必要です

月会費 2ヶ月分

金融機関名·支店名· 口座番号の控え・お届け印

平日/10:00~18:00

運転免許証 交付されていない方は 保険証またはパスポートなど

※ご入会の方はルネサンスカード(イオンもしくはジャックス)の申し込みが必要です。(会費はルネサンスカードからの引き落としとなります。)

詳しい情報はコチラ

不明な点は、お電話ください

法人会員 ルネサンス

検索

RENAISSANCE

※ご利用は15才以上の方に限らせていただきます。※以下の項目に該当する方の施設利用をお断りすることがあります。

●医師等により、運動を禁じられている方●妊娠中の方●他人に感染する恐れのある疾病を有する方●酒気を帯びている方●刺青(タトゥー含む)のある方●ペット連れの方●暴力団関係者●会社が不適当と認めた方



1mmHg下げるための

減塩量は1日



食塩制限の

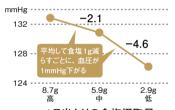
降圧効果

1日当たりの 食塩摂取量の目標

男性 女性 8g未満 7g未満

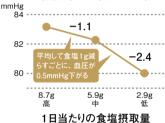
(日本人の食事摂取基準2015年版)

収縮期血圧(上の血圧)



1日当たりの食塩摂取量

拡張期血圧(下の血圧)



「ロヨルツの良塩摂収里

Sacks FM.et al: N Engl J Med 2001 より一部改変

集は体にとって必要不可欠なものですが、 とり過ぎると高血圧につながります。高血 圧が続くと、動脈硬化が進み、心筋梗塞や脳卒 中などを引き起こすリスクを高めます。

しかし、厚生労働省の「平成26年国民健康栄養調査」によると、成人の1日の食塩摂取量は男性で10.9g、女性で9.2g。生活習慣病予防のための食塩摂取目標量を2~3gオーバーしています。

食塩は、パンやめん類、ハムなどの加工品、外

食メニューやインスタント食品、スナック菓子など に多く含まれています。何にでも調味料をかける、 ラーメンの汁を飲み干すなどの食習慣も、食塩の とり過ぎにつながるので要注意。

個人差はありますが、1日当たり1gの減塩をすれば、収縮期血圧は1mmHgほど下がることがわかっています。食塩1gは、ひとつまみ分ほど。調理法や食べ方を少し工夫するだけで減らせます。食習慣を見直して、上手に減塩をしましょう。

[調理法や食べ方で上手に減塩]

- ●外食やコンビニ弁当を選ぶときは、食塩相当量を確認する。理想は3g未満。
- ●ラーメンの汁は、半分以上残す。 ●しょうゆやソースはかけずに、少量をつけて食べる。
- みそ汁は具だくさんにして汁量を減らす。
- 体内の余分な塩分を排泄する働きのある、カリウムを多く含む野菜を積極的にとる。